

## II. 西部海岸地区の魅力創造の基本方針

### 西部海岸地区の5つの課題

#### 課題【ア】

地域資源の磨き上げと活用による  
賑わいの創出が必要

#### 課題【イ】

地域の特性に応じた  
良好な景観の形成が必要

#### 課題【ウ】

観光を推進する体制づくりや  
戦略的な情報発信が必要

#### 課題【エ】

地域資源の連携・周遊の促進や  
来訪者の長期滞在を促す取組みが必要

#### 課題【オ】

快適な観光空間構築のための  
来訪者の受入環境の整備が必要

### 西部海岸地区の魅力創造の基本方針

#### 目標

賑わいと豊かな自然・文化が共存する  
誰もが魅力を感じる空間の創造

西部海岸地区の多様な魅力の磨き上げと活用により  
誰もが訪れたくなる空間を形成する。

#### 基本方針

##### ■ 地域資源を活用した観光の促進

・観光施設や特産品、豊かな自然・文化などの地域資源を活用し、観光を促進する。

##### ■ 来訪者と市民が集える憩いの場の形成

・既存施設を活用し、地域への来訪者や市民双方が交流できる憩いの場を形成する。

##### ■ 地域特性に応じた自然・景観の形成

・地域の特性に応じた、周囲と調和がとれた自然・景観を形成する。

#### エリア別の方針

##### 各エリア共通の方針

###### ■ 戦略的な情報発信

- 【施策】①マスメディアやSNSなどの多様な媒体及びインフルエンサーの活用
- ②本地区を舞台とした映画、ドラマ、アニメ等を活用した観光プロモーションの実施
- ③官民連携・協働により、観光・物産フェアを活用した観光プロモーションの実施

###### ■ 観光を促進する体制づくり

- 【施策】④市民、地域、NPO団体、観光関連事業者、大分市観光協会、行政の役割の明確化や相互の連携・協働の推進

###### ■ 来訪者の長期滞在を促す取組みの実施

- 【施策】⑤グリーンツーリズム等の滞在型観光の推進
- ⑥広域周遊ルートや旅行商品の創出

###### ■ 来訪者の受入環境の整備

- 【施策】⑪Wi-Fi環境の整備
- ⑫観光案内板、公共交通機関の多言語化
- ⑬新たな観光需要を掘り起こす取組みの開発
- ⑭観光関係事業者等のさらなるおもてなし力の向上

###### ■ 地域資源の連携促進や周遊性の強化

- 【施策】⑦本地区内における観光施設等が連携し地区全体を盛り上げるイベント等の実施や共通入場券等の導入
- ⑧県内の市町村と連携し、それぞれの観光特性を取り入れた広域観光周遊ルートの形成
- ⑨本地区内、別府市、本市中心部を結ぶ自転車走行空間の確保とサイクルポートの整備
- ⑩自動運転やモビリティシステムの導入に向けた検討

##### 自然・歴史体験エリア（内陸部）

###### ■ 自然・文化や地域特産物など既存の地域資源を活用した交流の促進

- 【施策】①高崎山（セラピーロード）や杵原八幡宮、大楠を活用した自然・歴史体験プログラムの開発
- ②田ノ浦びわを活用した体験プログラムや加工品などの開発

###### ■ 豊かな自然環境の保全と自然・文化と調和のとれた景観の形成

- 【施策】③高崎山周辺の自然環境の保全を図るとともに、自然・文化と調和のとれた景観の形成

##### 海辺の体験エリア（沿岸部）

###### ■ 集客力のある観光施設の魅力の磨き上げと年間を通じた賑わいの創出

- 【施策】①観光施設の更なる魅力の磨き上げと活用

###### ■ 観光における本市の玄関口としての機能の確保による賑わいの創出と周遊の促進

- 【施策】②観光における本市の玄関口として、地域資源や情報の発信・提供機能及び休憩機能を担い、森林セラピーやサイクリングなどの拠点となる憩い・交流拠点施設の整備
- ③桜公園やT-wave・田ノ浦ビーチなどを結ぶ歩行者動線の確保
- ④地域の玄関口となる新駅の検討の実施
- ⑤国道10号等において、歩行者、自転車利用者等が安全・快適に移動できる道路空間の環境整備

###### ■ 既存資源を活用した交流の場の形成

- 【施策】⑥T-waveを活用した市民が集まる場の形成
- ⑦桜公園等、かつてあった施設の整備による魅力づくり
- ⑧風光明媚な風景が広がる別府湾を活かし、昼夜を問わず眺望出来るビューポイントの整備

###### ■ 沿岸部と背後の自然が調和のとれた景観の形成

- 【施策】⑨沿岸部と背後の高崎山が調和のとれた景観の形成

##### みなとオアシスエリア（大分港周辺）

###### ■ 既存施設を活用した洗練された空間の創造による賑わいの創出

- 【施策】①かんたん港園内のライブハウスやイベントホールなどの施設を活用したイベントの開催
- ②遊休化倉庫を活用した来訪者や市民の交流の場の形成
- ③工場夜景を楽しむナイトクルーズ企画などの実施

###### ■ 九州の東の玄関口としてのゲートウェイ機能の強化・充実による連携・周遊の促進

- 【施策】④JR西大分駅と国道10号、大分港（西大分地区）が効果的に連携する交通機能の強化
- ⑤西大分駅や大分市中心部から大分港までの動線の確保
- ⑥かんたん港園、ホーバークラフトターミナル、国道10号、JR西大分駅周辺が連携し、みなとオアシスとしての景観形成を図るなど、地域活性化に繋がる交流の場の創出
- ⑦かんたん港園やフェリー乗場、ホーバークラフトターミナル周辺の交通円滑化及び動線の確保

###### ■ ウォーターフロントにふさわしい高質な空間の形成

- 【施策】⑧ウォーターフロントを中心とした良好な景観の形成
- 【施策】⑨良好な景観を楽しむことができるかんたん港園やホーバークラフトターミナルなどの視点場としての活用